

【事業名】

橋梁の耐震対策事業

【事業概要】

静岡県では、大規模災害発生時に、救急・救命活動や支援物資の輸送、復旧・復興活動を迅速に行うため、「静岡県地震・津波対策アクションプログラム2023」に基づき、緊急輸送路を始めとした橋梁の耐震対策を進めています。

【事業計画】

管内の橋梁のうち、以下①～④のいずれかに該当する

160橋の耐震工事 を優先的に実施しています。

- ①鉄道・緊急輸送路を跨ぐ平成8年より古い耐震基準を適用している橋梁
- ②緊急輸送路上にあり、橋長15m以上で昭和55年より古い耐震基準を適用している橋梁
- ③緊急輸送路上にあり、橋長15m以上で昭和55年・平成2年の耐震基準を適用している橋梁
- ④重要路線上（長大橋、交通量が多い等）にあり、橋長15m以上で昭和55年より古い耐震基準を適用している橋梁
- ⑤重要路線上（長大橋、交通量が多い等）にあり、橋長15m以上で昭和55年・平成2年の耐震基準を適用している橋梁
- ⑥特殊構造であり、橋長15m以上で平成8年より古い耐震基準を適用している橋梁

【進捗状況】

耐震補強優先対策橋梁数

(令和5年6月1日時点)

対象橋梁条件		静岡県	うち沼津土木		
路線の位置付け	適用耐震基準		対象	完了	残
鉄道・緊急輸送路を跨ぐ	平成8年より古い	46	13	13	0
緊急輸送路	昭和55年より古い	264	59	56	3
	昭和55年・平成2年	123	30	28	2
その他重要路線等	昭和55年より古い	155	40	31	9
	昭和55年・平成2年	101	14	0	14
特殊構造	平成8年より古い	18	4	0	4
		707	160	128	32

【今後の予定】

耐震対策が完了していない残る32橋の耐震工事の**早期完了**を目指します。

施工事例（1次緊急輸送路（国）136号 日守大橋）



落橋防止装置の設置
(緩衝チェーン)

対策後

橋脚躯体の補強
(鋼板巻き立て)

